

東日本大震災の復興に役立
ててもらおうと、県内の備前
焼作家グループ「from bize
」が11日、JR岡山駅地下
の岡山一番街コンコース広場
で備前焼のチャリティー販売
会を行った。

若手作家を中心に59人が手
掛けた小鉢、マグカップ、湯
飲みなど約530点を出品。
1点500〜3万円の格安価
格で販売され、駅利用者らが
質感や色合いを確かめながら
品定めしていた。

とっくりを購入した津山市
河面、西尾勝蔵さん(67)は

岡山一番街で 作家グループ 備前焼530点



備前焼のチャリティー販売会で
品定めをする駅利用者ら

「阪神大震災で被災した経
験があり、何とか協力した
いと思った。復興への希望
の光となってほしい」と話し
た。

「from bizen」の備前焼チ
ャリティー販売会は2011
年から毎年行われ、7回目。
この日の売上金約72万7千円
の大半は、被災地で活動する
国際医療ボランティアAMD
A(岡山市)と、虐待を受け
た子どもたちを支援するNP
O法人・子どもシェルターモ
モ(同)に寄付された。

(山本未来王)

収益を役立てて